

# KONA<sup>®</sup>

プロフェッショナル向けの  
パフォーマンス、  
最高の信頼性



**AJA**<sup>®</sup>  
VIDEO SYSTEMS

Because it matters.<sup>®</sup>



KONA 4



KONA 3G



KONA LHi



KONA LHe Plus

AJA の KONA I/O カードファミリーは、SD から 4K まで、予算やワークフローに合わせた幅広い性能と接続オプションを提供します。

## プロフェッショナル向けの パフォーマンス、最高の信頼性

**ビデオ業界のプロフェッショナルのニーズを満たすために構築された KONA カードは、ユーザーのワークフローに合わせた幅広い機能を備え、最高品質のビデオとオーディオ I/O を提供します。**

制作過程のどの段階においても KONA は最高のエンジンと言えます。KONA は Mac®、Windows® あるいは Linux® 上で、SD、HD、3G、Dual Link HD、2K、4K のキャプチャ、表示、マスタリングを行うソリューションです。

HD、SD、2K、ステレオスコピック 3D など多種多様な規格が存在し、4K ワークフローも拡大を続ける中で、KONA カードは、優れた柔軟性と共に、3G/SDI、コンポーネント、HDMI などとの強力な接続性を実現します。

KONA の優れた 10-bit ハードウェアベースのアップ/ダウン/クロスコンバージョンは、必要に応じて HD と SD を同時にライブ表示およびマスタリングしながら、プロジェクトに合わせた解像度でインジェストすることができます。

クリエイティブな仕事に携わるプロフェッショナルには、作業に適した、あるいは作業に必要な様々なソフトウェアアプリケーションやプラットフォームがあることを、AJA は理解しています。KONA カードは、単体のソフトウェアパッケージをダウンロードすることで、業界内で評価の高い AJA 製 Mac および Windows 用ドライバ、カスタムアプリケーションプラグインを利用でき、非常に広範囲なクリエイティブソフトウェアに対応します。アプリケーションを選ぶだけで、KONA がお客様の環境に接続します。

すべての AJA ハードウェアに適用される厳格な基準に合わせて構築された KONA カードは、世界トップレベルのサポートネットワーク、3年間の国際保証、優れた交換サービスによって支えられています。



互換性チャートを表示

## 対応ソフトウェア

KONA カードはクロスプラットフォーム対応で、プロフェッショナル向けの幅広い Mac/Windows ソフトウェアアプリケーションとの互換性を実現しています。

AJA ハードウェアは、Mac、Windows、Linux のプロフェッショナル向けソフトウェアアプリケーションとの幅広い互換性を実現しています。AJA 製ドライバーおよびプラグインは、ネイティブソフトウェアと AJA の高品質ハードウェアをシームレスに統合するため、テクノロジーを意識することなく作業に集中できるようになります。

以下のカテゴリに分けられたソフトウェア互換表を確認できます。

カラー | 編集 | エフェクト | ストリーミング/ライブプロダクション | オーディオ | インジェスト/プレイアウト | デイリース | グラフィック | テスト/測定 | 復元



\*対応ソフトウェアの最新情報については、Web サイト ([www.aja.com/en/category/edit/compatibility](http://www.aja.com/en/category/edit/compatibility)) をご覧ください。

## 機能の比較表

KONA キャプチャカードは、ワークフローのニーズに合わせて複数のモデルが用意されています。いずれもAJA が誇る品質、信頼性、サポートに支えられています。



	KONA 4	KONA 3G	KONA LHi	KONA LHe Plus
SD (NTSC と PAL)	○	○	○	○
HD (720p、1080i、1080sf)	○	○	○	○
2K (2048 x 1556、2048 x 1080) Dual Link HD、2K HSDL、4:4:4 RGB	○	○	2K x 1080 ビデオ (4:2:2、非 RGB)	-
4K (3840 x 2160、4096 x 2160) YCbCr および RGB カラースペース	○	○	-	-
4K HFR	○*	-	-	-
3G SDI	○	○	○	-
HDMI	HDMI 2.0 (UltraHD 50/60p 8-bit 4:2:0)	HDMI 1.4a 出力	HDMI 1.3a 入出力	-
HD → SD ダウンコンバージョン (10-bit、ハードウェア内)	○	○	○	○
SD → HD アップコンバージョン (10-bit、ハードウェア内)	○	○	○	-
HD → HD クロスコンバージョン (1080 と 720間、10-bit、ハードウェア内)	○	○	○	-
12-bit アナログビデオ (コンポーネント、コンポジット、Y/C)	出力：SD/HD	出力：SD/HD	入出力：SD/HD	入出力：SD/HD
10-bit SDI デジタルビデオ (BNC)	双方向 3G x 4	入出力：SD/HD/3G	入出力：SD/HD/3G	入出力：SD/HD
HD ビデオ + キー	○	○	-	-
アナログオーディオ (バランス XLR)	-	-	入出力：2 チャンネル	入出力：2 チャンネル
AES デジタルオーディオ	8 チャンネル I/O (ケーブルを使用)、 16 チャンネル I/O (K3G-Box を使用)	8 チャンネル I/O (専用ケーブルを使用)、 16 チャンネル I/O (K3G-Box を使用)	入出力：2 チャンネル	入出力：2 チャンネル
エンベデッド SDI オーディオ (BNC 経由)	入出力：16 チャンネル	入出力 16 チャンネル	入出力 16 チャンネル	入出力 8 チャンネル
プロフェッショナル Genlock	○	○	○	○
LTC 入出力	○	○	LTC 入力 (リファレンス BNC と共用)	-
RS-422 マシンコントロール	○	○	○	○
1RUブレイクアウトボックス(オプション)	○	○	○	○
3年間の AJA 製品保証(修理または交換)	○	○	○	○

\*適切にハードウェアとサポートされたソフトウェアアプリケーションを使用した場合。

# KONA® 4



## 強力な統合 プロフェッショナルな接続性

KONA 4 は、デスクトップ用のパワフルな 8 レーン PCIe 2.0 ビデオ/オーディオ I/O カードで、SD、HD、2K、4K までのすべてをフル 10-bit 4:2:2/4:4:4 のカラースペースで処理し、HDR10 ワークフローに対応するなど、非常に鮮明な画質を実現する、圧倒的な機能を提供します。将来性を見据えて設計されているため、HD や 2K に関する作業はもちろん、50/60 fps のフレームレートでもハードウェアを新しく追加することなく作業を行えます。4K 解像度の場合にも必要に応じて簡単にモードを切り替えて使用することができます。KONA 4 は、現在と将来のニーズに対応する性能を誇ります。

### 販売業者情報

HDR



### パワフル

最大 4K 50/60 fps のハイフレームレート対応に加え、KONA 4 は 4 ポートの 3G-SDI 接続を介して最大 4K 120 fps の AJA Raw キャプチャにも対応します。AJA Control Room の使用により、映画のように魅力的で美しく、きめ細かなスローモーション映像を生み出すこともできます。HDMI 接続で HDR モニターに深みのある忠実な色再現が可能です。



### 統合

KONA 4 が提供する放送品質のアップ、ダウンクロスコンバート機能により、解像度が統一されワークフローが簡略化するため、ソフトウェア内での解像度調整が不要になります。また、強力なハードウェアダウンストリームキーヤーにより、カードに入力されたビデオにグラフィックや画像のオーバーレイが可能になります。



### プロフェッショナルな接続性

KONA 4 は双方向の 3G-SDI 接続に対応しているため、入力と出力のどちらにも使用できます。HDMI 1.4a モニタリング出力、LTC 入出力、Genlock 入力、RS-422 コントロール、設定可能な SD/HD アナログビデオ出力用 BNC x 3、8 チャンネルの AES オーディオ入出力に対応する KONA 4 は、幅広いワークフローで活躍します。

## KONA 4 の主な機能

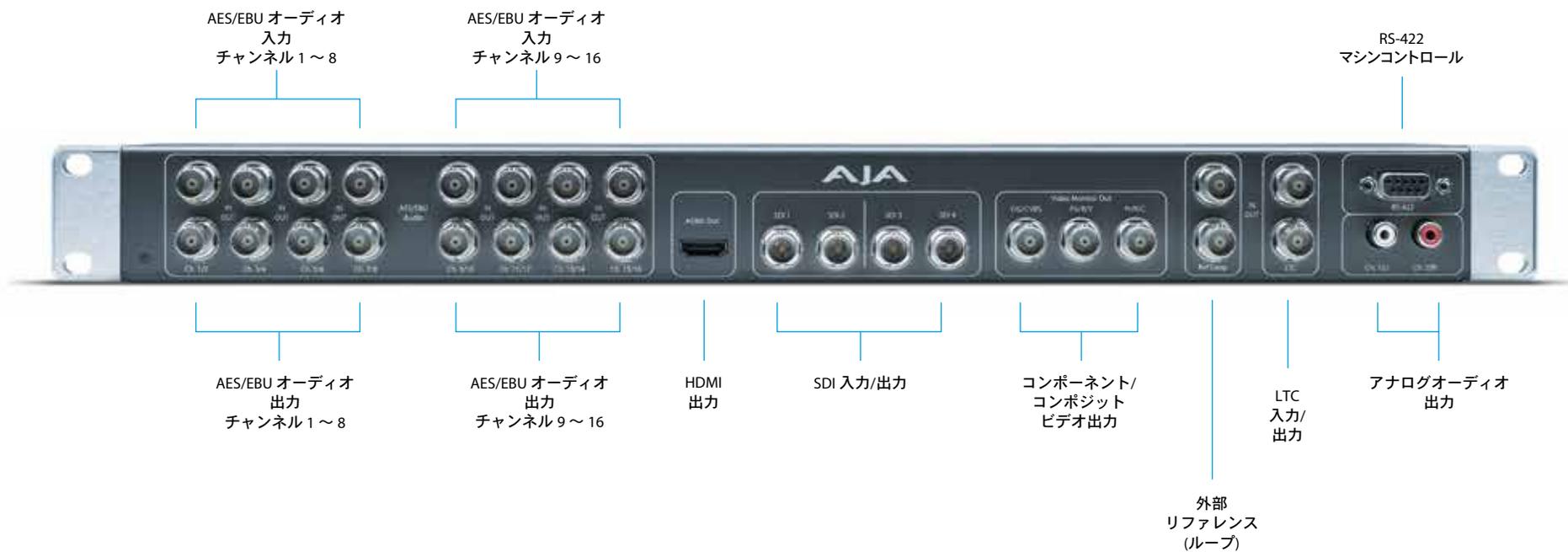
- 最大 50/60 fps のフレームレートで 4K および UltraHD のインジェストと出力に対応
- AJA Control Room を使用することで最大 120 fps の 4K AJA Raw のキャプチャに対応
- オリジナルの 10-bit 品質でのリアルタイムなアップ/ダウン/クロスコンバージョン
- AJA の開発者用 SDK を通じて Mac、Windows、Linux に対応
- 10-bit 4K/UltraHD および 2K/Dual Link/HD/SD の入出力
- 12-bit\* カラー対応 (一部のソフトウェアベンダーが対応)
- HDMI 2.0 (UltraHD 50/60p 8-bit 4:2:0)
- HDR 10 対応 - HDMI 2.0a/CTA-861.3 に従った HDR インフォフレームメタデータ
- 8 チャンネルの AES/EBU、8 チャンネルのエンベデッド HDMI、16 チャンネルのエンベデッド SDI デジタルオーディオ I/O
- 444 と 422 のワークフローに対応
- K3G-BOXブレイクアウトボックスオプションによる外部接続性の拡張

\*対応ビット数はアプリケーションに応じて異なります。互換性についてはソフトウェアのメーカーにご確認ください。

# KONA® 4

## 接続

K3G-BOXブレイクアウトボックス  
(オプション)



ここをクリック

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona/#techspecs) をご覧ください。

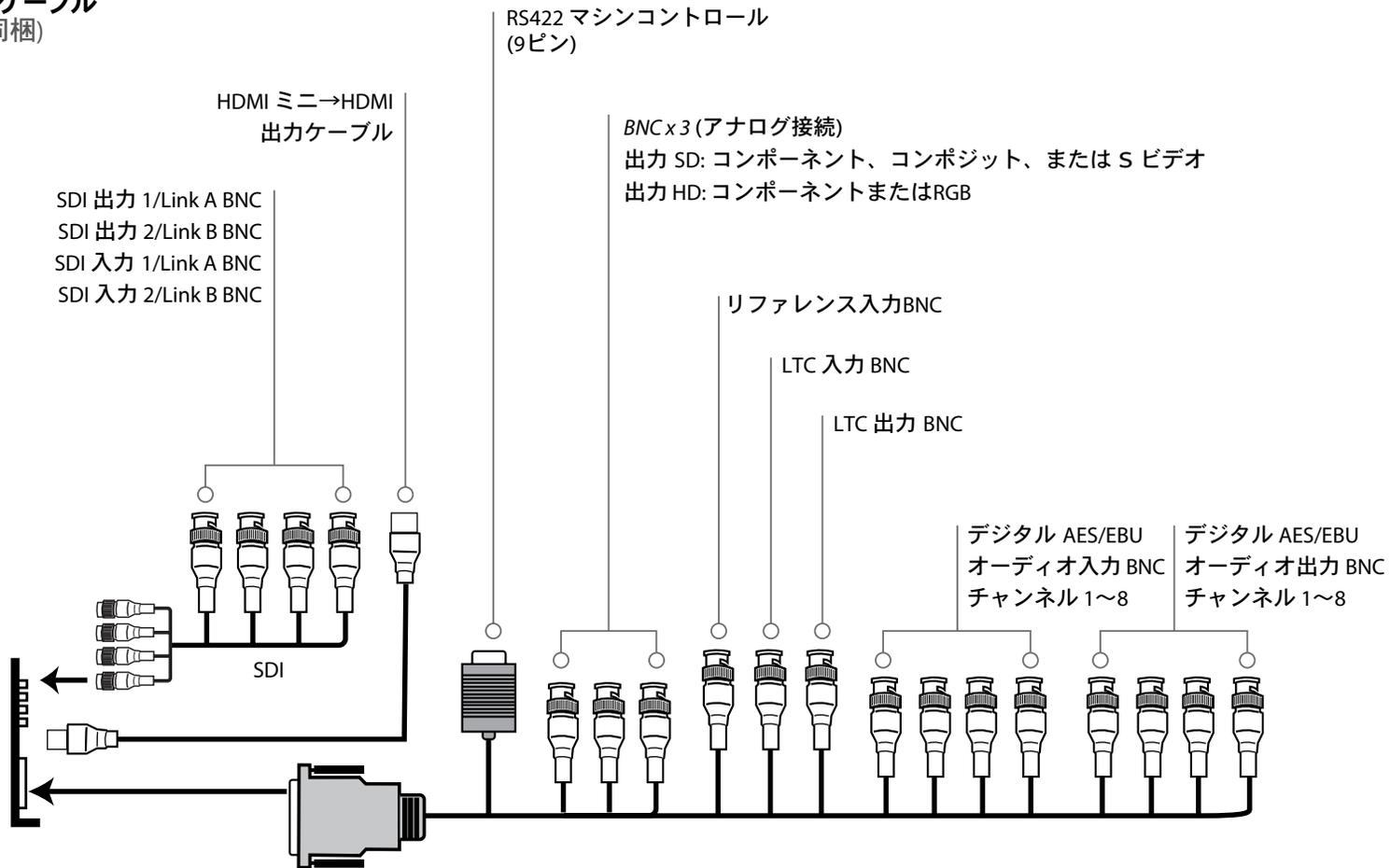
HDR



# KONA® 4

## 接続

ブレイクアウトケーブル  
(電源ユニット同梱)



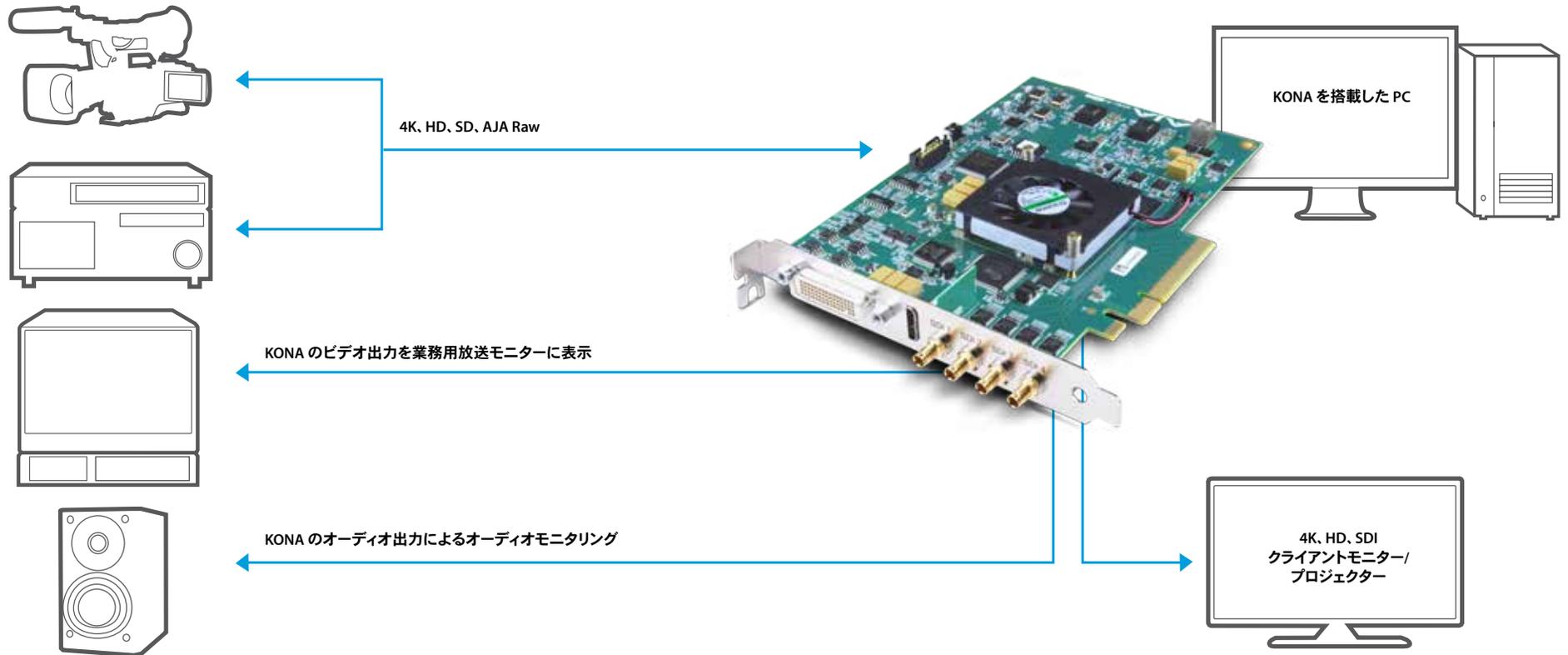
ここをクリック

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-4/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-4/#techspecs) をご覧ください。



# KONA<sup>®</sup> 4

## KONA ワークフロー



あらゆるデジタルソースを SD/HD-SDI 経由で KONA に接続し、さまざまな形式でキャプチャまたは編集。  
高品質でプロフェッショナルな SDI とコンポーネント出力で最終処理。

[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-4/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-4/#techspecs) をご覧ください。

HDR



# KONA® 4

## 技術仕様

### ビデオフォーマット

- (4K) 4096 x 2160p 23.98, 24, 25, 50, 59.94, 60
- (4K) 4096 x 2160PsF 23.98, 24, 25
- (UltraHD) 3840 x 2160p 23.98, 24, 25, 29.97, 50, 59.94, 60
- (UltraHD) 3840 x 2160PsF 23.98, 24, 25
- (2K) 2048 x 1556p 15, 14.98
- (2K) 2048 x 1556PsF 15, 23.98, 24
- (2K) 2048 x 1080p 23.98, 24, 25, 29.97, 30, 50, 59.94, 60
- (2K) 2048 x 1080PsF 23.98, 24, 25
- (HD) 1080i 25, 29.97, 30
- (HD) 1080PsF 23.98, 24, 25, 29.97, 30
- (HD) 1080p 23.98, 24, 25, 29.97, 30, 50, 59.94, 60
- (HD) 720p 23.98\*, 24\*, 25\*, 29.97\*, 30\*, 50, 59.94, 60
- (SD) 625i 25
- (SD) 525i 23.98\*, 29.97

\*これらのフォーマットは、特定のソフトウェアの機能に依存するもので、通常の「オーバーザワイヤー」フォーマットではありません。

### デジタルビデオ入力

- 3G-SDI, SMPTE-259/292/296/424/425, 8-bit, 10-bit, 12-bit\*
- 4K/UltraHD 4:2:2/4:4:4、最大 50/60 fps
- 2K HSDL (High Speed Data Link) 4:4:4、(BNC x 2)
- Dual Link HD 4:4:4 (BNC x 2)
- Single Link 4:2:2 または 4:4:4 (BNC x 1)
- 1D LUT サポート

\*ビット深度への対応はアプリケーションに依存します。互換性についてはソフトウェアのメーカーにご確認ください。

### デジタルビデオ出力

- 3G-SDI, SMPTE-259/292/296/424、8-bit、10-bit、12-bit\*
- 4K/UltraHD 4:2:2/4:4:4、最大 50/60 fps
- 2K HSDL (High Speed Data Link) 4:4:4、(BNC x 2)
- Dual Link HD 4:4:4 (BNC x 2)
- Single Link 4:2:2 または 4:4:4 (BNC x 1)
- HDMI 2.0 (UHD 50/60p 8-bit 4:2:0)
  - 30/36 bits/ピクセル、RGB/YUV、2.25 Gbps
  - 2K、HD、SD、UltraHD (最大 60p 4:2:0 のハイフレームレートに対応)
  - HDR10 対応 - HDMI 2.0a/CTA-861.3 準拠の HDR インフォフレームメタデータ

\*ビット深度への対応はアプリケーションに依存します。互換性についてはソフトウェアのメーカーにご確認ください。

### アナログビデオ出力

- コンポジット/S ビデオ (Y/C) (BNC x 1/BNC x 2 + アダプター)
- NTSC、NTSCJ、PAL
- コンポーネント (BNC x 3)
- HD: YPbPr、RGB
- SD: YPbPr、RGB (コンポーネントモード)
- SMPTE/EBU N10、Betacam 525 line、Betacam 525J、RGB
- 12-bit D/A、8x オーバーサンプリング
- +/- 0.2 dB ~ 5.0 MHz Y 周波数応答
- + 0.2 dB ~ 1 MHz Y 周波数応答
- 0.5% 2T パルスレスポンス
- <1% 微分位相 (DP)
- <1% 差動利得 (DG)
- <1% ns Y/C delay inequity (ディレイ不均衡)

### デジタルオーディオ入力

- 16 チャンネル、24-bit SDI エンベデッドオーディオ、48 kHz サンプルレート、同期
- 16 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48 kHz サンプルレート、同期 (オプションの K3G-Box で BNC を 8 つ使用)
- 8 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48 kHz サンプルレート、同期/非同期、内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルの BNC x 4 を使用)

### デジタルオーディオ出力

- 16 チャンネル、24-bit SDI エンベデッドオーディオ、48 kHz サンプルレート、同期
- 16 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48 kHz サンプルレート、同期 (オプションの K3G-Box で BNC を 8 つ使用)
- 8 チャンネル、24-bit HDMI エンベデッドオーディオ、48 kHz サンプルレート、同期
- 8 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48 kHz サンプルレート、同期/非同期、内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルの BNC x 4 を使用)

### ダウンストリームキーヤー

- アルファチャンネル付き画像をビデオ/マト/フレームバッファに合成、あるいはフレームバッファコンテンツを入力された信号 (ビデオやマト) に合成

### SD 間のアスペクト比を変換

- レターボックス: SD アナモフィック素材をレターボックス画像に変換
- H クロップ: 画像が水平方向に引き伸ばされ、アナモフィック SD をフルフレームに変換
- SD ビラーボックス: 画面中央に画像を配置し、両脇に黒枠を配置したアナモフィック画像を画面中央に生成
- V クロップ: SD レターボックス素材をアナモフィック画像に変換

### タイムコード

- LTC タイムコード入力および出力 (それぞれ BNC を 1 つ使用)

### リファレンス入力

- アナログカラーブラック (1 V) またはコンポジットシンク (2 V/4 V) ※3値シンク対応
- ルーピング
- オプションの K3G-Box で 75 Ω、同梱のブレイクアウトケーブルで終端

### 電氣的インターフェース

- 8 レーン PCIe 2.0

### マシンコントロール

- RS-422、Sony 9-pin プロトコル (ブレイクアウトケーブルまたはオプションの K3G-Box を使用)
- 9-pin D コネクタのピン配列 (下表)

1	GND
2	RX-
3	TX+
4	GND
5	未接続
6	GND

7	RX+
8	TX-
9	GND
シェル	GND

### サイズ (w x d x h)

- 19.05 mm x 209.55 mm x 127 mm (0.75" x 8.25" x 5.0")

### 重量

- 0.4 kg (0.7 lb)

### 使用環境条件

- 安全な動作温度: 0 ~ 40C (32 ~ 104F)
- 安全な保管温度 (電源オフ時): -40 ~ 60C (-40 ~ 140 F)
- 相対湿度: 10 ~ 90 % (結露なきこと)
- 高度: 3,000 メートル未満 (10,000 フィート未満)

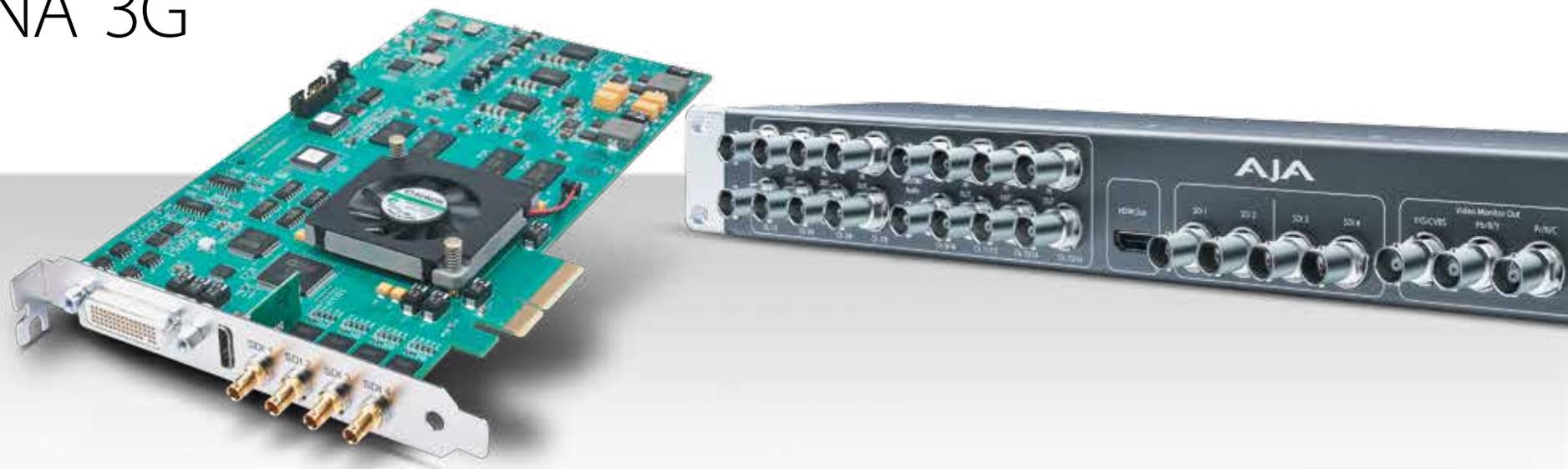
[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-4/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-4/#techspecs) をご覧ください。

HDR



# KONA® 3G



## 販売業者情報

今日から将来のワークフローに対応できる KONA 3G は、圧倒的な機能性、および最高の品質と性能をビデオプロフェッショナルに提供します。

## プロフェッショナルレベルの性能

最高の機能性と品質を備えた KONA 3G は頼れるデスクトップ I/O カード。

KONA 3G は、ビデオプロフェッショナル向けのビデオ/オーディオデスクトップ I/O カードで、SD から HD、2K、4K までのすべてをフル 10-bit 非圧縮の鮮明さで処理できる優れた機能を提供します。放送品質のアップ/ダウン/クロスコンバーターを備え、3D でも作業可能な KONA 3G は、今日でもとより、将来の作業にも対応可能です。

KONA 3G は、4:2:2 と 4:4:4 カラースペースに対応し、最高品質の映像を実現する高性能なカードです。将来性を見据えて設計されているため、標準的な HD や 2K に関する作業はもちろん、50/60 fps のフレームレートでもハードウェアを新しく追加することなく作業を行えます。4K 解像度の場合にも、必要に応じて簡単にモードを切り替えて使用することができます。KONA 3G は Dual Link 4:4:4 HD-SDI に対応しており、1080i、1080p、1080PsF、720p 形式で 10-bit フル帯域の 4:4:4 RGB をサポートします。KONA 3G では、Single Link HD-SDI モニタリングと出力に対し、4:4:4 および 4:2:2 形式間での変換も可能です。

SDI ビデオで使用する場合、KONA 3G では 2 系統の 3G/HD/SD 入力と 2 系統の出力を備えています。また、HDMI 1.4a モニタリング出力、LTC

入出力、Genlock 入力、設定可能な 3 系統の BNC により、SD/HD アナログビデオ出力にも対応します。KONA 3G を 4K モードに切り替えると、4 つのすべての BNC 接続を 4K キャプチャあるいは出力に使用できます。

KONA 3G は 4K に幅広く対応しており、編集システムから 4K プロジェクターやモニターに直接出力が行えます。また、50/60 fps のハイフレームレートや 4K HDMI 出力にも対応しているため、エディターとクライアントは最新の UltraHD モニターでフル解像度の 4K 映像をリアルタイムで確認できます。こうした出力機能により、手頃な価格で管理しやすい強力な 4K ワークフローが実現します。

内蔵のアップ/ダウン/クロスコンバーターにより、あらゆるビデオの解像度を統一できるため、ソフトウェア内での解像度調整が不要になり、ワークフローを簡易化します。また、強力なハードウェアダウンストリームキーヤーにより、アルファチャンネル付きのグラフィックファイル、選択可能なカラーマット、KONA 3G のフレームバッファコンテンツを KONA 3G に入力されたビデオにオーバーレイすることも可能です。

# KONA® 3G



## SDから4Kまでを1枚のカードで

将来性を見据えて設計されたKONA 3Gは、HDや2Kでの作業はもちろん、4K解像度に切り替えても、新たにハードウェアを追加する必要がなく、容易に作業することができます。

KONA 3Gは、YCbCrでもRGBでも高品質の4Kキャプチャ、モニタリング、出力が行えます。4Kモードを選択すると、4つのSDI端子をリマッピングして4K画像を4分割して処理するI/Oとなるため、ほとんどの4Kフォーマットに対応します。

## 統合されたAJAハードウェア変換

KONA 3Gは、フル10-bit放送品質、動き適応型のSDからHDへのアップコンバージョン、HD間のクロスコンバージョン、HDからSDへのダウンコンバージョン、SD/HD 12-bitアナログコンポーネントの自動出力機能を備えています。

KONA 3Gは、すべての変換をハードウェアベースで行うため、インジェスト時や再生時でも変換が行えます。

KONA 3Gのユニークな機能として、720p 23.98から1080PsF 23.98へのクロスコンバージョンがあります。クロスコンバージョンは、720pまたは1080i信号をデイリーズや日々の作業で扱う今日のマルチフォーマットHDポスト環境にとって、特に重宝される機能となるでしょう。

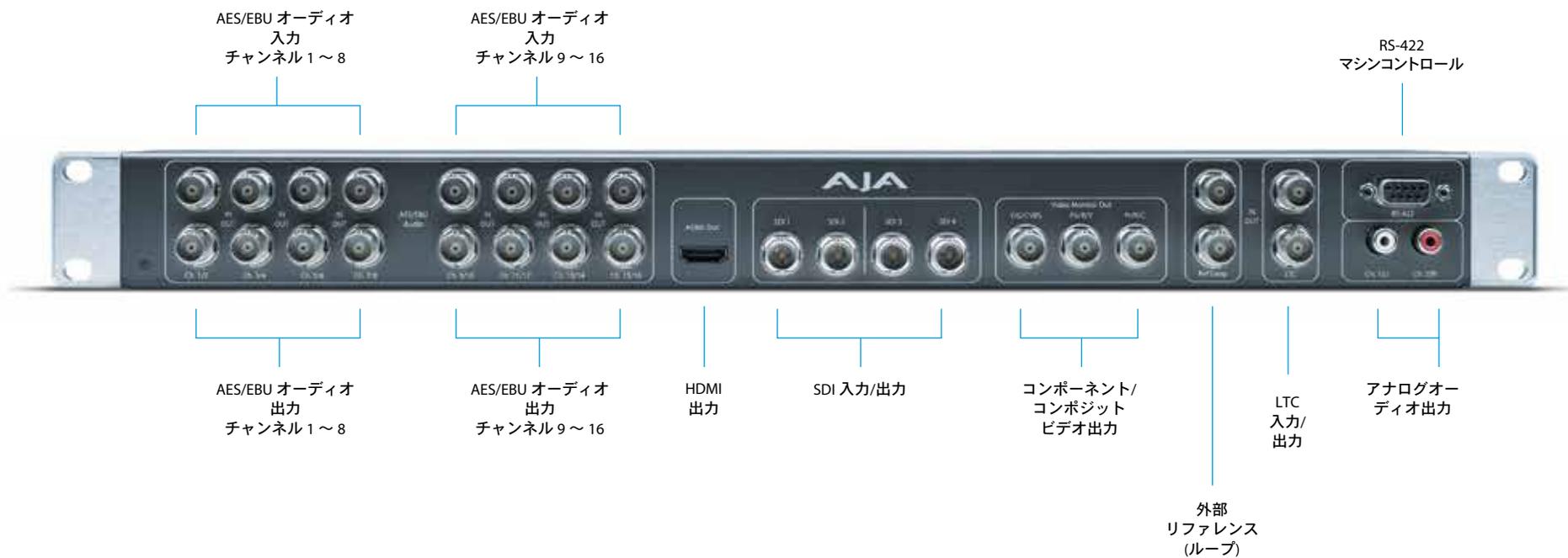
## 接続性の拡張

オプションのK3G-Boxブレイクアウトボックスとケーブルを使用することで、KONA 3Gが簡単にラック設備に統合できるため、タワー型コンピュータの背面に回らなくてもすべてのビデオおよびオーディオ端子にすばやくアクセスできるようになります。標準のブレイクアウトケーブルの代わりに、K3G-Boxを使用した場合、AESオーディオチャンネルが8系統、2チャンネルのRCAアナログオーディオモニタリング用ジャック、ルーピングBNC Genlockリファレンス端子が追加されます。

# KONA® 3G

## 接続

K3G-BOXブレイクアウトボックス  
(オプション)

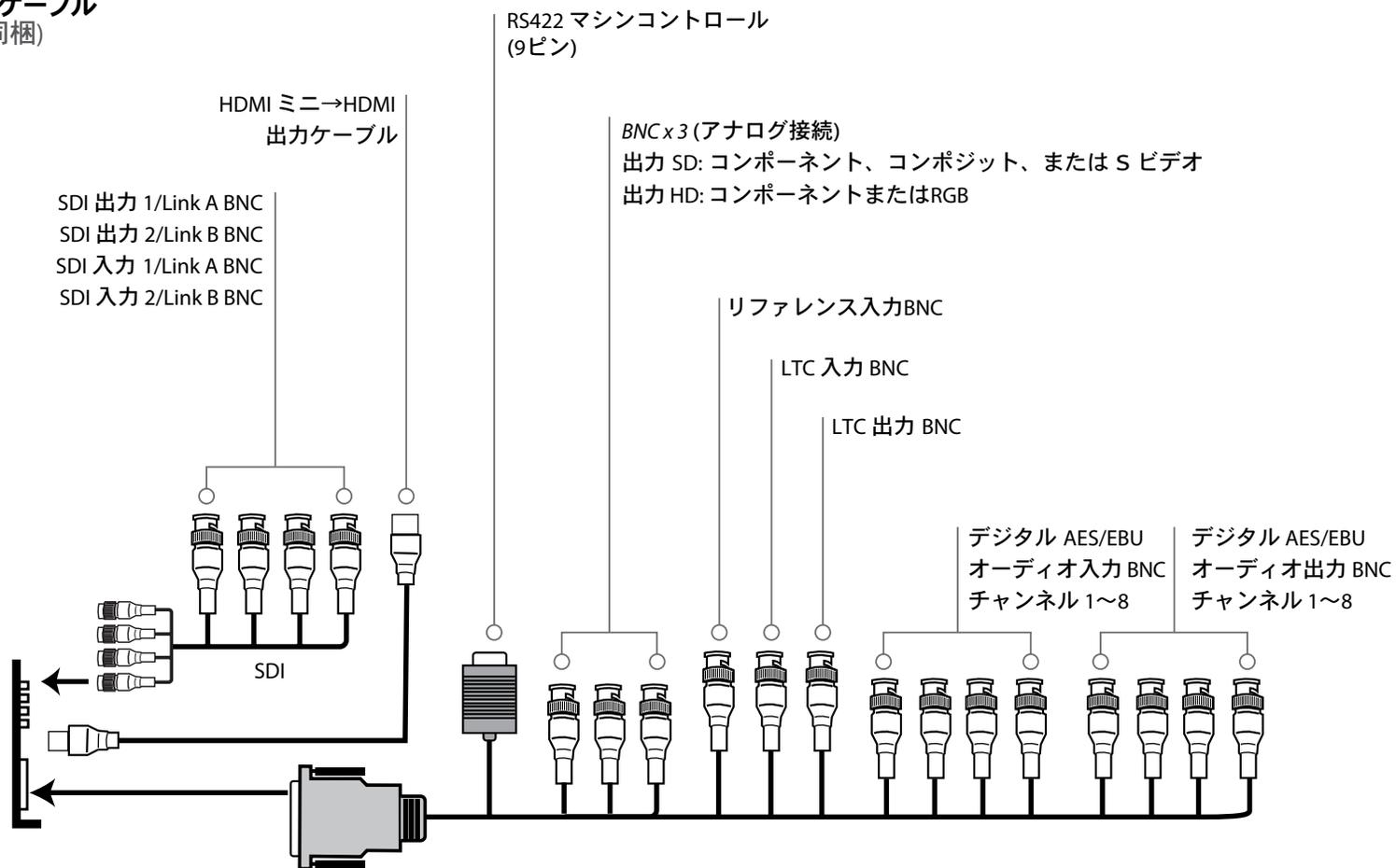


[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona/#techspecs) をご覧ください。

## 接続

ブレイクアウトケーブル  
(電源ユニット同梱)



ここをクリック

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-3g/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-3g/#techspecs) をご覧ください。

# KONA® 3G



## Zoic 社、リモート環境との橋渡しと 4K 導入の確立に AJA KONA 3G を活用

「KONA 3G は、Zoic バンクーバー支社と Zoic カルバーシティ支社間における高度な画像コミュニケーションを支えています。」

絶え間なく続くゲームや商業プロジェクトに加え、Zoic 社では現在、「Falling Skies」、「Once Upon a Time」、「Wonderland」などのテレビ番組の VFX 処理に携わっていますが、これらすべての撮影はバーチャルセットを使って行われています。同社の商業部門は、Intel 社と東芝向けのウェブシリーズ、「The Power Within」で 4K ポストプロダクションにも挑戦しています。Zoic 社では、リモート環境間で信頼性の高い効率的なコラボレーションを確立するために、AJA の KONA 3G カードが組み込まれた Autodesk (旧 Tweak Software) 社のプレイバックおよびレビューソフトウェア RV-SDI を使用して、リアルタイムの同期セッションを推進しています。

「KONA 3G は、Zoic バンクーバー支社と Zoic カルバーシティ支社間での高度な映像コミュニケーションを支える重要な役割を果たしています」と、Zoic Studios 社のパイプライン責任者である Mike Romey 氏は述べています。「KONA 3G と RV-SDI のインテグレーションを活用して、各支社の映写室で同期済みのデイリースのセッションを行っています。これによりアーティストチームは、スーパーバイザーと共にフル解像度のショットをリアルタイムでレビューして注釈を付けることが可能になるのです。」

Zoic 社の映写室は HD、2K、4K のデイリースを表示できるようにセットアップされており、各エピソードの 400 もの VFX ショットの最終処理に活用されています。また、ワークフローの信頼性が何よりも重要視されています。レビュー時には Autodesk (旧 Tweak Software) 社の RV イメージ/シーケンスビューアーでファイルを開き、カスタマイズされたフロントエンドを用いて Autodesk 社の Web ベースプロダクション管理プラットフォーム Shotgun Software にデイリースが記録されます。両支社合わせて最大 50 人のアーティストとスーパーバイザーが 1 つのプロジェクトに参加することもあるため、Zoic 社では KONA 3G を使ったワークフローを活用して、プロデューサーがさまざまなバージョンの映像を比較対照し、セッションレビュー時に適切な編集とデザインオプションを適用できるようにしています。

「映像をすぐにプレイバックできるため例えば CG 描画の照明の当たり方などを容易に確認することができます。また、ひっきりなしに繰り返し作業が行われているので、KONA 3G によって変更内容をリアルタイムで確認できるのは非常にありがたいです」と Romey 氏は付け加えました。

Zoic 社の制作物の大半は HD ですが、現在同社の商業部門では Intel 社と東芝のウェブシリーズコンテンツで 4K を扱っています。Zoic 社の既存インフラストラクチャのおかげで、4K パイプラインの導入もかなりスムーズに進めることができました。同社では KONA 3G カードを The Foundry 社の共同ショット管理ソリューション HIERO でプレート準備に、編集およびカラーグレーディングソフトウェア Autodesk® Flame® で最終確認とフィニッシングに、RV-HDSDI でレビューに用いています。

「4K レビューのために弊社のワークフローを一新する必要はありませんでした。弊社には、サーバーから KONA 3G カードにコンテンツを送るのに十分な帯域幅や 4K に対応する RV が既に存在していたため、プロジェクトを調整するだけで済んだのです」と Romey 氏は説明します。

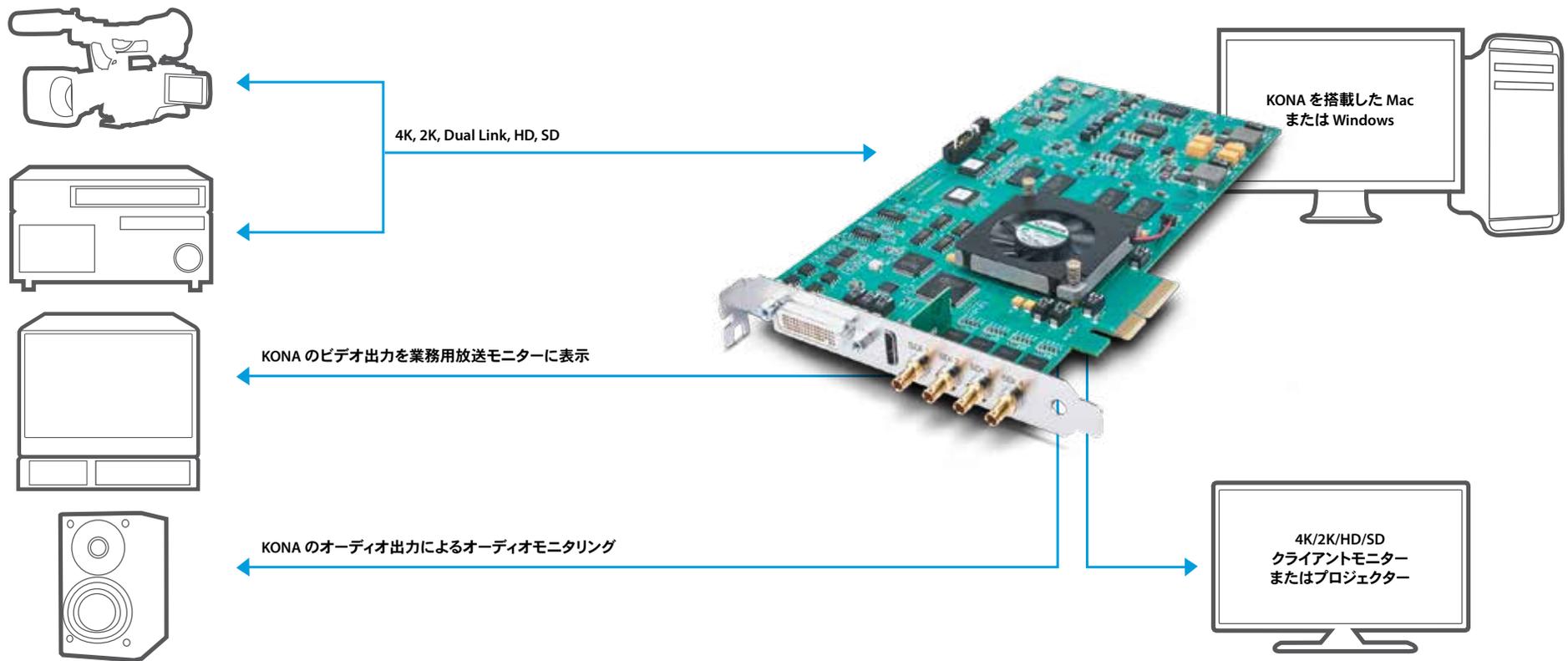
テレビ業界における Zoic 社の輝かしい業績には、「True Blood」、「Once Upon a Time」、「Fringe」、「Wonderland」、「Intelligence」に加え、2013 年のエミー賞で Outstanding Visual Effects (視覚効果賞) にノミネートされた「Falling Skies」、「Hemlock Grove」などがあります。予測できない大量の作業量や求められるスケジュールを考慮し、現在 Zoic 社では、最高品質の映像を提供できるよう編集の向上に努めています。HIERO を初期から導入してきた Zoic 社では 25 のソフトウェアライセンスを購入しており、大半のワークステーションで KONA 3G が稼働しています。コンフォームの際にはライブ I/O としてディスプレイモニターへ表示に用いています。HDMI での接続と HIERO の活用により、最近の長編映画プロジェクトでは、ステレオ 3D のデイリースにも KONA 3G カードは役立っています。

オンラインで見る

# KONA® 3G

## ワークフロー

KONA を導入した環境でのワークフロー



あらゆるデジタルソースを KONA の SD/HD-SDI または HDMI 経由でさまざまなフォーマットでキャプチャあるいは編集。  
高品質でプロフェッショナルな SDI、HDMI、コンポーネント出力により、どんなデジタルまたはアナログ機器にも対応。

## 技術仕様

### ビデオフォーマット

- (4K) 4096 x 2160p 23.98, 24, 25, 29.97, 30
- (4K) 4096 x 2160PsF 23.98, 24, 25
- (UltraHD) 3840 x 2160p 23.98, 24, 25, 29.97, 30
- (UltraHD) 3840 x 2160PsF 23.98, 24, 25
- (2K) 2048 x 1080p 23.98, 24, 25, 29.97, 30, 50, 60
- (2K) 2048 x 1080PsF 23.98, 24, 25
- (2K) 2048 x 1556p 15, 14.98
- (2K) 2048 x 1556PsF 15, 23.98, 24
- (HD) 1080i 25, 29.97, 30
- (HD) 1080PsF 23.98, 24, 25, 29.97, 30
- (HD) 1080p 23.98, 24, 25, 29.97, 30, 50, 59.94, 60
- (HD) 720p 23.98\*, 24\*, 25\*, 29.97\*, 30\*, 50, 59.94, 60
- (SD) 625i 25
- (SD) 525i 23.98\*, 29.97

\*これらのフォーマットは、特定のソフトウェアの機能に依存するもので、通常のベースバンド経由のフォーマットではありません。

### デジタルビデオ入力

- 4K/UltraHD 422 と 444 (BNC x 4)
- 2K HSDL (High Speed Data Link) 4:4:4、(BNC x 2)
- 3G/SD/HD SDI, SMPTE-259/292/296/424、8 または 10-bit
- Dual Link HD 4:4:4 (BNC x 2)
- Single Link 4:2:2 または 4:4:4 (BNC x 1)
- 1D LUT サポート

### デジタルビデオ出力

- 4K/UltraHD 422 と 444 (BNC x 4)
- 2K HSDL (High Speed Data Link) 4:4:4、(BNC x 2)
- 3G/SD/HD SDI, SMPTE-259/292/296/424
- Dual Link HD 4:4:4 (BNC x 2)
- Single Link 4:2:2 または 4:4:4 (BNC x 1)
- HDMI v1.4、30/36 bit/ピクセル、RGB または YUV、2.25 Gbps、SD、HD、1080p 50/60 (ミニ HDMI x 1)

### アナログビデオ出力

- コンポジット/Sビデオ (Y/C) (BNC x 1/BNC x 2 + アダプター)
- NTSC、NTSCJ、PAL
- コンポーネント (BNC x 3)
- HD: YPbPr、RGB

- SD: YPbPr、RGB (コンポーネントモード)
- SMPTE/EBU N10、Betacam 525 line、Betacam 525J、RGB
- 12-bit D/A、8倍オーバーサンプリング
- +/- 0.2 dB ~ 5.0 MHz Y 周波数応答
- + 0.2 dB ~ 1 MHz Y 周波数応答
- 0.5% 2T パルスレスポンス
- <1% 微分位相 (DP)
- <1% 差動利得 (DG)
- <1 ns Y/C delay inequity (ディレイ不均衡)

### デジタルオーディオ入力

- 16 チャンネル、24-bit SMPTE-259 SDI エンベデッドオーディオ、48 kHz サンプルレート、同期
- 16 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48 kHz サンプルレート、同期 (オプションの K3G-Box で BNC を 8 つ使用)
- 8 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48 kHz サンプルレート、同期/非同期、内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルの BNC x 4 を使用)

### デジタルオーディオ出力

- 16 チャンネル、24-bit SMPTE-259 SDI エンベデッドオーディオ、48 kHz サンプルレート、同期
- 16 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48 kHz サンプルレート、同期 (オプションの K3G-Box で BNC を 8 つ使用)
- 8 チャンネル、24-bit HDMI エンベデッドオーディオ、48 kHz サンプルレート、同期
- 8 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48 kHz サンプルレート、同期/非同期、内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルの BNC x 4 を使用)

### アナログオーディオ出力

- 2 チャンネルアンバランス出力 (オプションの K3G-Box で RCA ジャックを 2 つ使用)

### ダウンストリームキーヤー

- アルファチャンネル付き画像をビデオ/マット/フレームバッファに合成、あるいはフレームバッファコンテンツを入力された信号 (ビデオやマット) に合成

### アップコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- アナモフィック: 全画面
- ビラーボックス 4:3: 画面中央に 4:3 の画像、左右両サイドの余白部分に黒
- ズーム 14:9: 4:3 画像を少し拡大し両脇に黒帯を付けた 14:9 画像
- ズームレターボックス: 画像を全画面になるまで拡大
- ズームワイド: 拡大と水平方向の引き延ばしを組み合わせた 16:9 画面 \*アスペクト比が若干異なります

### ダウンコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- アナモフィック: 全画面
- レターボックス: 上下の黒帯が画像領域に追加され画像を縮小。アスペクト比は変わりません
- クロップ: 新しい画面サイズに合わせて、画像が切り取られます

### クロスコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- 1080i から 720P
- 720P から 1080i
- 720P から 1080PsF

### SD 間のアスペクト比を変換

- レターボックス: SD アナモフィック素材をレターボックス画像に変換
- H クロップ: 画像が水平方向に引き伸ばされ、アナモフィック SD をフルフレームに変換
- SD ビラーボックス: 画面中央に画像を配置し、両脇に黒帯を配置したアナモフィック画像を画面中央に生成
- V クロップ: SD レターボックス素材をアナモフィック画像に変換

### タイムコード

- LTC タイムコード入力および出力 (それぞれ BNC を 1 つ使用)

### リファレンス入力

- アナログカラーブラック (1V) またはコンポジットシンク (2 または 4V) \*3値シンク対応
- ルーピング
- オプションの K3G-Box で 75 Ω、同梱のブレイクアウトケーブルで終端

### マシンコントロール

- RS-422、Sony 9-pin プロトコル (ブレイクアウトケーブルまたはオプションの K3G-Box を使用) 9-pin D コネクタのピン配列は下記のとおり。

1	GND
2	RX-
3	TX+
4	GND
5	未接続
6	GND
7	RX+
8	TX-
9	GND
シールド	GND

### サイズ (w x d x h)

- 19.05 mm x 209.55 mm x 127 mm (0.75" x 8.25" x 5.0")

### 重量

- 0.4 kg (0.7 lb)

### 使用環境条件

- 安全な動作温度: 0 ~ 40C (32 ~ 104F)
- 安全な保管温度 (電源オフ時): -40 ~ 60C (-40 ~ 140F)
- 相対湿度: 10 ~ 90% (結露なきこと)
- 高度: 3,000 メートル未満 (10,000 フィート未満)

[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-3g/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-3g/#techspecs) をご覧ください。



# KONA® LHi



## マルチフォーマット対応の アナログおよびデジタル I/O

### 販売業者情報

アナログ/デジタル双方の SD および HD ワークフローに極めて柔軟に対応するカード。



KLHi-BOXブレイクアウトボックスを活用すれば、容易にラックマウント環境に KONA LHi を統合できます。

**KONA LHi は多様なワークフローに対応する優れた互換性を実現します。**

KONA LHi は、ポストプロダクション施設で利用される幅広いフォーマット、フレームレート、オーディオ/ビデオソースに求められる接続性を提供します。また、アナログ機器と最新の 3G SDI および HDMI 対応製品間のギャップを解消し、強力で使いやすく、しかも手頃な価格の製品として、プロフェッショナル品質のビデオ編集、モニタリング、マスタリング機能も提供します。

HDMI 対応のカメラから HD-SDI の VTR まで、あらゆる機器に接続する KONA LHi は、10 bit または 8-bit の非圧縮ビデオ、2 チャンネルの AES デジタルオーディオと 8 チャンネルの SDI エンベッドデジタルオーディオ、アナログコンポジットまたは S ビデオや SD/HD コンポーネントビデオ入出力、2 チャンネルのバランスアナログオーディオ入出力に加え、柔軟な SD/HD ポストプロダクションを可能にする、ハードウェアベースの放送用アップ/ダウン/クロスコンバージョンなど、妥協のない数々の機能を提供します。KONA LHi は、10-bit の「Deep Color」出力を含む HDMI ワークフローに対応するため、最高の映像品質を実現できます。HDMI 信号は、よりプロフェッショナルな環境で使用できる SDI にも変換できます。

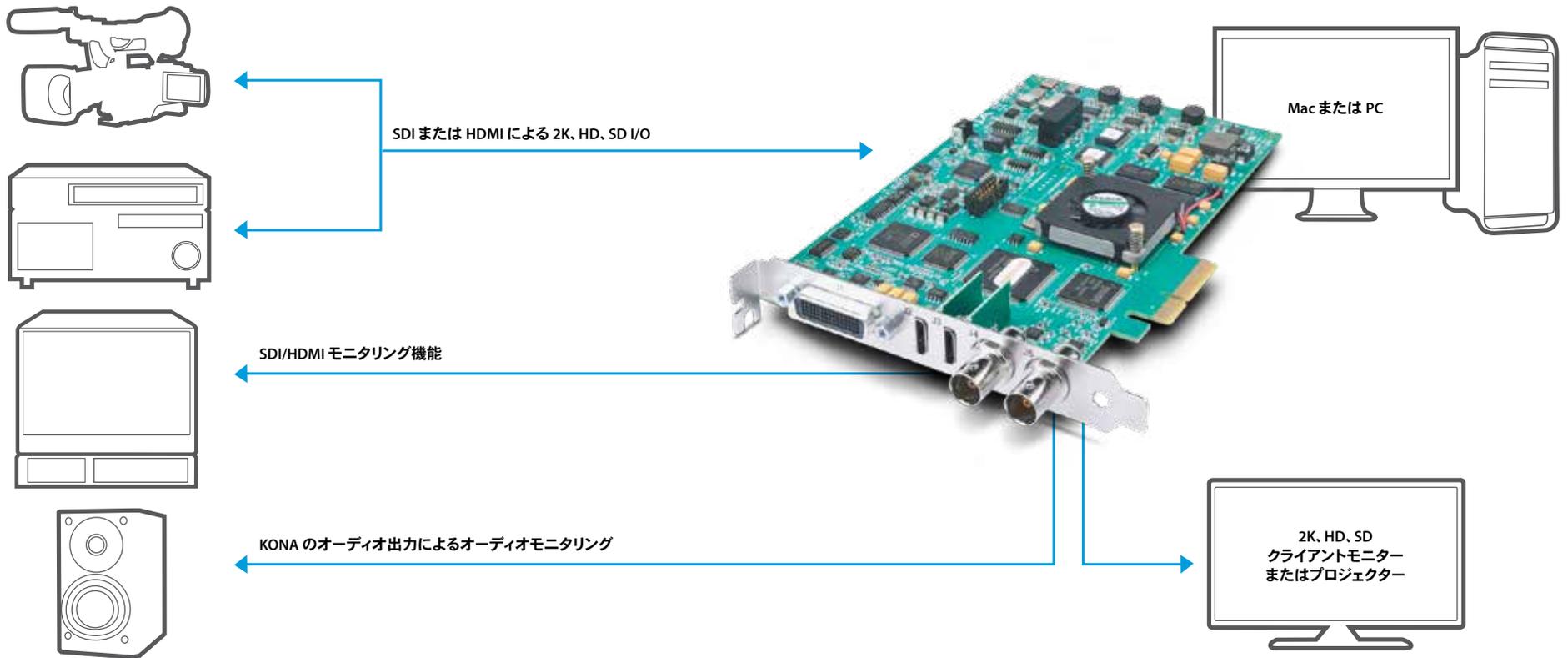
KONA LHi には、フル 10-bit 放送用の動き適応型 SD/HD アップコンバージョン、HD/HD クロスコンバージョン、HD/SD ダウンコンバージョン、HD/SD 12-bit アナログコンポーネント自動出力機能があります。KONA LHi の変換作業はハードウェアベースで行われるため、インジェスト時や再生時にも変換が行えます。出力は個別に設定できるため、HD と SD の同時出力が可能です。または 720 や 1080 といった 2 つの異なる種類の HD を、クロスコンバージョンによって同時出力することができます。

豊富なビデオとオーディオ I/O に加え、KONA LHi では外部リファレンス信号のロックや、業界標準の RS-422 9ピン接続によって、タイムコードの入出力を受け入れたり、さまざまな種類のテープデッキのコントロールも可能です。

# KONA® LHi

## ワークフロー

### KONAワークフロー



あらゆるデジタルソースを KONA の SD/HD-SDI または HDMI 経由でさまざまなフォーマットでキャプチャあるいは編集。  
高品質でプロフェッショナルな SDI、HDMI、コンポーネント出力により、どんなデジタルまたはアナログ機器にも対応。

# KONA® LHi

## 接続

KLHI-BOX ブレイクアウトボックス  
(オプション)

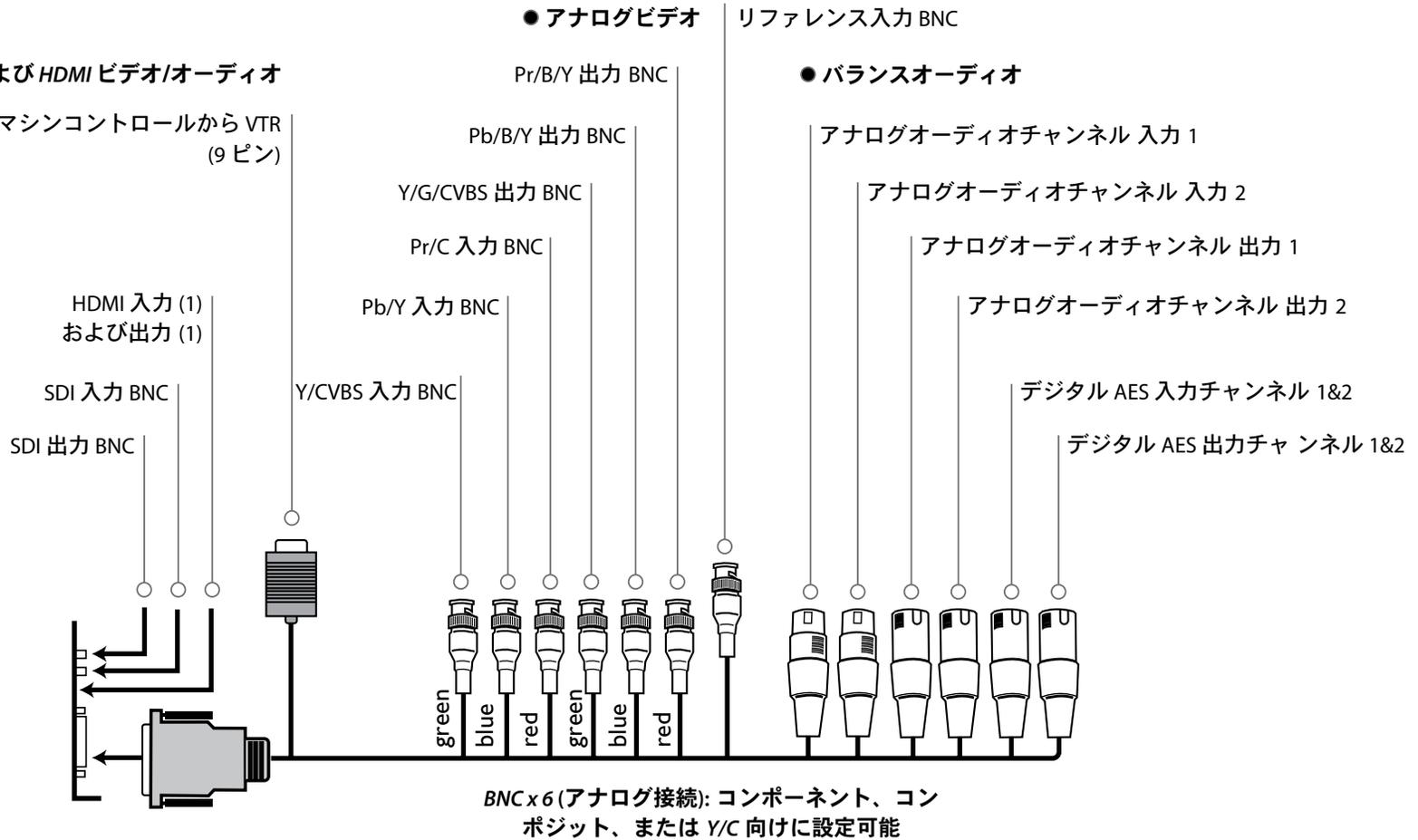


[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs) をご覧ください。

## 接続

### ブレイクアウトケーブル (電源ユニット同梱)



[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs) をご覧ください。

## 技術仕様

### ビデオフォーマット

- (2K) 2048 x 1080p 23.98, 24, 25, 29.97, 30
- (2K) 2048 x 1080PsF 23.98, 24
- (HD) 1080i 25, 29.97, 30
- (HD) 1080PsF 23.98, 24
- (HD) 1080p 23.98, 24, 25, 29.97, 30, 50, 59.94, 60
- (HD) 720p 50, 59.94, 60
- (SD) 625i 25
- (SD) 525i 29.97

### ソフトウェア依存のフォーマット

- 720p 23.98
- 525i 23.98

メモ: これらのフォーマットは、特定のソフトウェアの機能に依存するもので、通常のベースバンド経由のフォーマットではありません。

### デジタルビデオ入力

- 3G/SD/HD SDI, SMPTE-259/292/296/424, 8 または 10-bit
- Single Link 4:2:2 (BNC x 1)
- HDMI v1.3 30-bit/ピクセル, RGB または YUV, 2.25 Gbps, SD, HD, 1080p 50/60 (ミニ HDMI x 1)

### アナログビデオ入力

- コンポジット/S ビデオ (Y/C) (BNC x 1/BNC x 2 + アダプター)
- NTSC, NTSCJ, PAL
- コンポーネント (BNC x 3)
- HD: YPbPr, RGB
- SD: YPbPr, RGB (コンポーネントモード)
- SMPTE/EBU N10, Betacam 525 line, Betacam 525J, RGB
- 12-bit D/A, 8x オーバーサンプリング
- +/- 0.2 dB ~ 5.0 MHz Y 周波数応答
- +/- 0.2 dB ~ 1 MHz Z 周波数応答
- 0.5% 2T パルスレスポンス
- <1% 微分位相 (DP)
- <1% 差動利得 (DG)
- <1 ns Y/C delay inequity (ディレイ不均衡)

### デジタルビデオ出力

- 3G/SD/HD SDI, SMPTE-259/292/296/424
- Single Link 4:2:2 または 4:4:4 (BNC x 1)
- HDMI v1.3 30-bit/ピクセル, RGB または YUV, 2.25 Gbps, SD, HD, 1080p 50/60 (ミニ HDMI x 1)

### アナログビデオ出力

- コンポジット/S ビデオ (Y/C) (BNC x 1/BNC x 2 + アダプター)
- NTSC, NTSCJ, PAL
- コンポーネント (BNC x 3)
- HD: YPbPr, RGB
- SD: YPbPr, RGB (コンポーネントモード)
- SMPTE/EBU N10, Betacam 525 line, Betacam 525J, RGB
- 12-bit D/A, 8x オーバーサンプリング
- +/- 0.2 dB ~ 5.0 MHz Y 周波数応答
- + 0.2 dB ~ 1 MHz Y 周波数応答
- 0.5% 2T パルスレスポンス
- <1% 微分位相 (DP)
- <1% 差動利得 (DG)
- <1 ns Y/C delay inequity (ディレイ不均衡)

### デジタルオーディオ入力

- 8チャンネル, 24-bit SMPTE-259 SDI エンベデッドオーディオ, 48 kHz サンプルレート, 同期
- 8チャンネル, 24-bit HDMI エンベデッドオーディオ, 48 kHz サンプルレート, 同期
- 2チャンネル, 24-bit AES/EBU オーディオ, 48 kHz サンプルレート, 同期/非同期, 内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルの XLR x 1 またはオプションの KLHi-Box を使用)

### アナログオーディオ入力

- 2チャンネル, 24-bit A/D アナログオーディオ, 48 kHz サンプルレート, バランスド (DB-25 ブレイクアウトケーブルの XLR x 2 またはオプションの KLHi-Box を使用)
- +24 dBu フルスケールデジタル
- 周波数応答: +/- 0.2 dB 20 Hz ~ 20 kHz

### デジタルオーディオ出力

- 8チャンネル, 24-bit SMPTE-259 SDI エンベデッドオーディオ, 48 kHz サンプルレート, 同期
- 8チャンネル, 24-bit HDMI エンベデッドオーディオ, 48 kHz サンプルレート, 同期
- 2チャンネル, 24-bit AES/EBU オーディオ, 48 kHz サンプルレート, 同期/非同期, 内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルの XLR x 1 またはオプションの KLHi-Box を使用)

### アナログオーディオ出力

- 2チャンネル, 24-bit D/A アナログオーディオ, 48 kHz サンプルレート, バランス (DB-25 ブレイクアウトケーブルで XLR x 2 またはオプションの KLHi-Box を使用)
- +24 dBu フルスケールデジタル (0 dBFS)
- 周波数応答: +/- 0.2 dB 20 Hz ~ 20 kHz
- 2チャンネルのアンバランス出力 (オプションの KLHi-Box で RCA ジャックを 2つ使用)

### アップコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- アナモフィック: 全画面
- ピラーボックス 4:3:画面中央に 4:3 の画像, 左右両サイドの余白部分に黒
- ズーム 14:9: 4:3 画像を少し拡大し両脇に黒帯を付けた 14:9 画像
- ズームレターボックス: 画像を全画面になるまで拡大
- ズームワイド: 拡大と水平方向の引き延ばしを組み合わせた 16:9 画面 \*アスペクト比が若干変わります

### ダウンコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- アナモフィック: 全画面
- レターボックス: 上下の黒帯が画像領域に追加され画像を縮小。アスペクト比は変わりません
- クロップ: 新しい画面サイズに合わせて、画像が切り取られます

### クロスコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- 1080i から 720P
- 720P から 1080i
- 720P から 1080PsF

### SD 間のアスペクト比を変換

- レターボックス: SD アナモフィック素材をレターボックス画像に変換
- H クロップ: 画像が水平方向に引き伸ばされ、アナモフィック SD をフルフレームに変換
- SD ピラーボックス: 画面中央に画像を配置し、両脇に黒帯を配置したアナモフィック画像を画面中央に生成
- V クロップ: SD レターボックス素材をアナモフィック画像に変換

### リファレンス入力

- アナログカラーステック (1V) またはコンポジットシンク (2 または 4V) ※3値シンク対応
- ルーピング
- オプションの KLHi-Box で 75 Ω, 同梱のブレイクアウトケーブルで終端

### マシンコントロール

- RS-422, Sony 9 ピンプロトコル (DB-25 ブレイクアウトケーブルまたはオプションの KLHi-Box を使用)
- 9-pin D コネクタのピン配列 (下表)

1	GND
2	RX-
3	TX+
4	GND
5	未接続
6	GND
7	RX+
8	TX-
9	GND
シールド	GND

[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs) をご覧ください。

(技術仕様は次のページへ続く)

# KONA<sup>®</sup> LHi

## 技術仕様 (続き)

### サイズ (w x d x h)

- 19.05 mm x 209.55 mm x 127 mm (0.75" x 8.25" x 5.0")

### 重量

- 0.4 kg (0.7 lb)

### 使用環境条件

- 安全な動作温度: 0 ~ 40C (32 ~ 104F)
- 安全な保管温度 (電源オフ時): -40 ~ 60 C (-40 ~ 140 F)
- 相対湿度: 10 ~ 90 % (結露なきこと)
- 高度: 3,000 メートル未満 (10,000 フィート未満)

[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs) をご覧ください。

# KONA® LHe Plus



## 販売業者情報

ビデオプロフェッショナル向けの機能をすべて搭載した、妥協のない強力なビデオおよびオーディオI/O。



KL-BOX-LH ブレイクアウトボックスを活用することで、KONA LHe Plus をラックマウント環境へ容易に統合できます。

## 手頃な価格で柔軟性に優れた KONA カード

高度なキャプチャと出力を可能にする AJA の KONA I/O のパワーを手頃な価格でシステムに統合。

KONA LHe Plus は、あらゆるレベルのビデオプロフェッショナルに、品質、基本機能、性能において一切妥協のないデスクトップ I/O ソリューションを手頃な価格で提供します。

KONA LHe Plus は、アナログとデジタル両方に対応した SD/HD ビデオおよびオーディオ I/O です。1枚のカードでアナログ信号とデジタル信号を統合したシンプルなワークフローを可能にします。また、必要に応じて出力フォーマットを切り替えるマルチ出力機能も備えています。

SDI ビデオの場合、KONA LHe Plus では 1 系統の入力と 2 系統の出力をそれぞれ HD または SD に設定できます。また、Genlock 入力と 3 つの BNC も備わっており、これらをアナログビデオ入力と出力用 (HD または SD) に設定することも可能です。さらに、RS-422 マシンコントロールが可能な 9-pin コネクタも装備しています。KONA LHe Plus は 12-bit アナログ コンポーネント HD 入出力に対応するため、アナログ HD 出力デバイスであれば、デッキやゲーム機など、さまざまなワークフローに接続可能です。

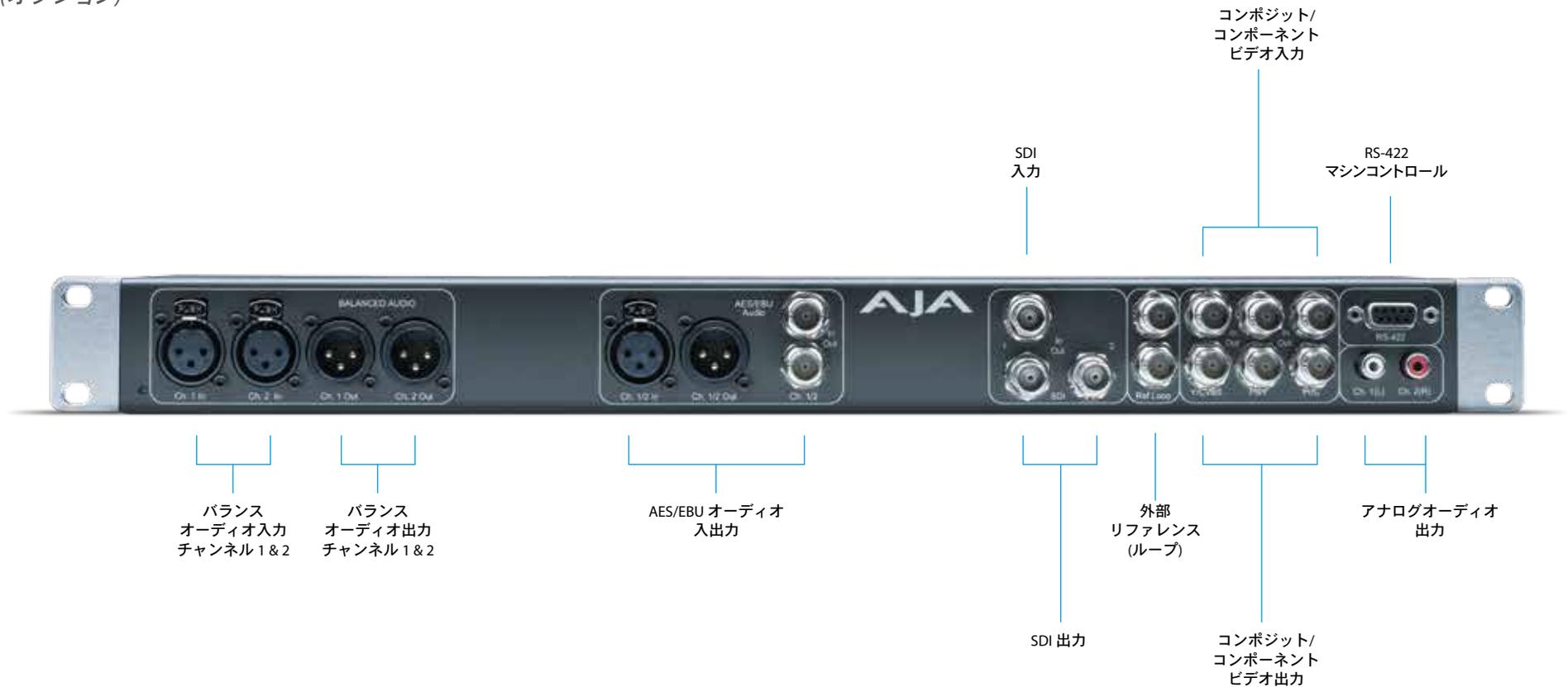
LHe Plus に搭載された放送用のダウンコンバーターにより、出力用のアナログ SD デバイスを接続することができます。これを使えば、アプリケーション内でフル解像度の HD で作業を続けながら SD バージョンのフレーミングや色を確認することができるため、マルチフォーマットコンテンツであっても適切な品質を確保することができます。変換はハードウェアベースで行われるため、インジェスト時や再生時でも影響を受けません。

すべての KONA カードと同様、LHe Plus の接続性は、ブレイクアウトボックス (KL-Box-LH) を使用することで拡張できます。ラックに容易に組み込むことができるブレイクアウトボックスを利用することで、タワー型コンピューターの背面に回らなくてもすべてのビデオ/オーディオ端子に素早くアクセスが行なえます。AES/EBU オーディオ接続機能も利用できるようになります。

# KONA® LHe Plus

## 接続

KL-BOX-LH ブレイクアウトボックス  
(オプション)



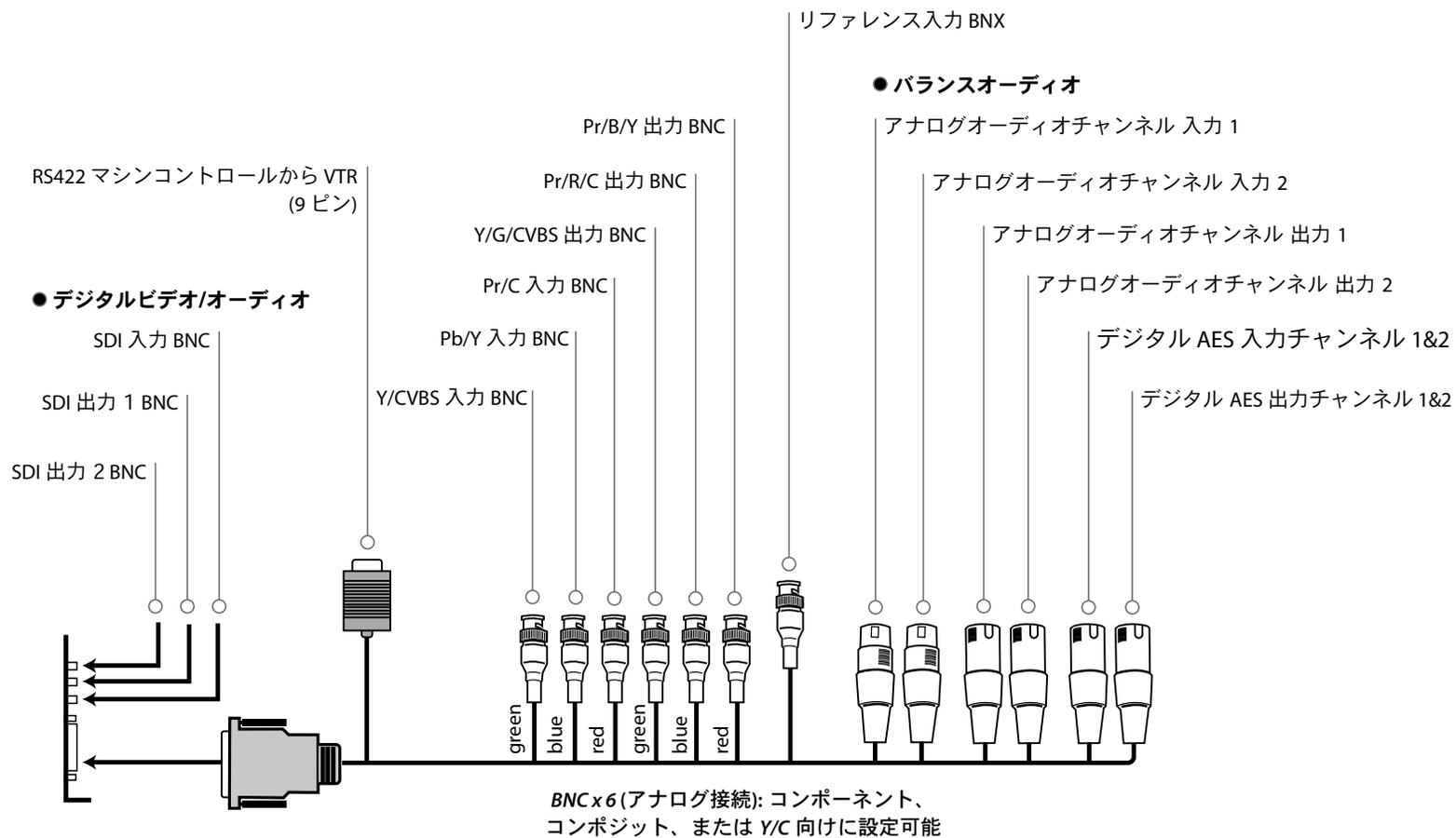
[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-lhe-plus/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-lhe-plus/#techspecs) をご覧ください。

# KONA® LHe Plus

## 接続

ブレイクアウトケーブル  
(電源ユニット同梱)



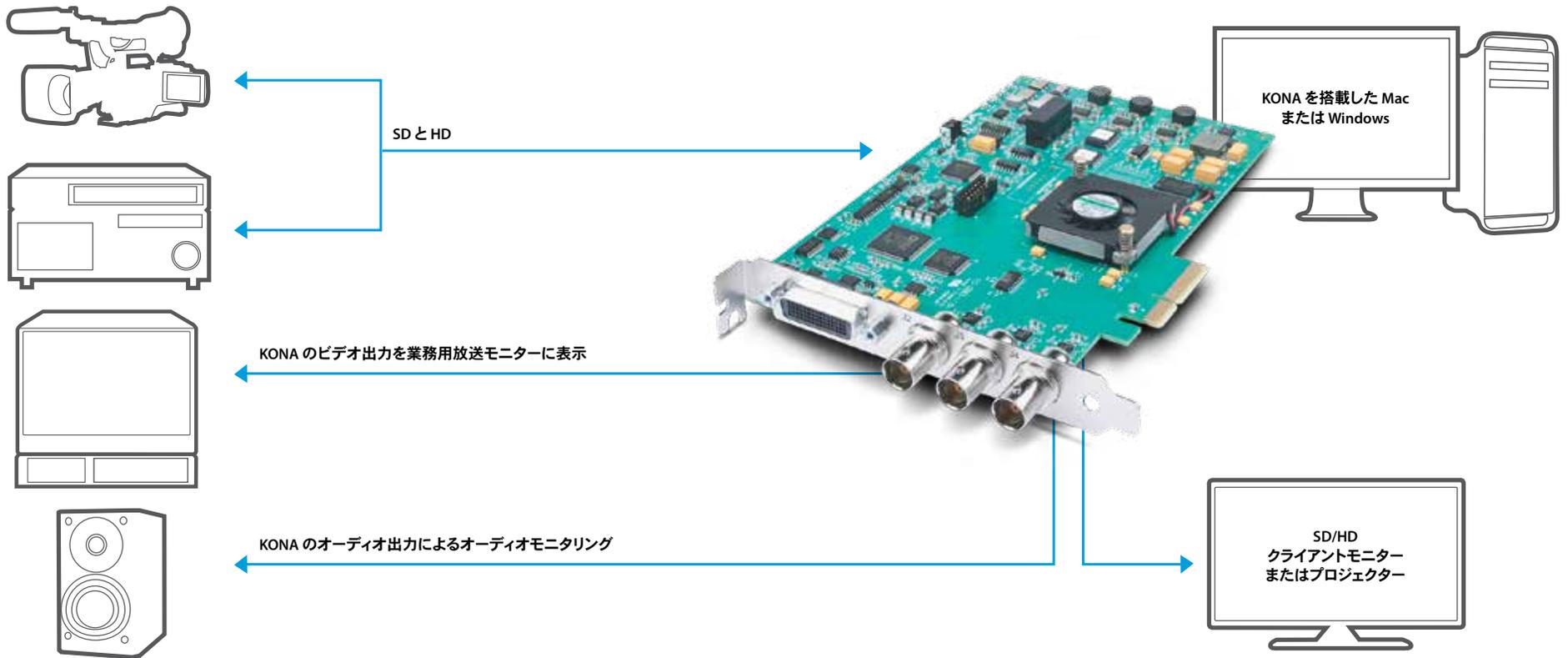
[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-lhe-plus/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-lhe-plus/#techspecs) をご覧ください。

# KONA® LHe Plus

## ワークフロー

### KONAワークフロー



あらゆるデジタルソースを SD/HD-SDI 経由で KONA に接続し、さまざまな形式でキャプチャまたは編集。  
高品質でプロフェッショナルな SDI とコンポーネント出力で最終処理。

# KONA® LHe Plus

## 技術仕様

### ビデオフォーマット

- (HD) 1080i 25, 29.97, 30
- (HD) 1080p 23.98, 24, 25, 29.97, 30
- (HD) 1080P5F 23.98, 24, 25, 29.97, 30
- (HD) 720p 50, 59.94, 60
- (SD) 625i 25
- (SD) 525i 29.97

### デジタルビデオ入力

- SD/HD SDI, SMPTE-259/292/296, 8-bit または 10-bit
- Single Link 4:2:2 (BNC x 1)

### アナログビデオ入力

- コンポジット/S ビデオ (Y/C) (BNC x 1/BNC x 2 + アダプター)
- NTSC, NTSCJ, PAL
- コンポーネント (BNC x 3)
- HD: YPbPr, RGB
- SD: YPbPr, RGB (コンポーネントモード)
- SMPTE/EBU N10, Betacam 525 line, Betacam 525J, RGB
- 12-bit A/D, 8 倍のオーバーサンプリング
- +/- 0.2 dB ~ 5.0 MHz Y 周波数応答
- +/- 0.2 dB ~ 1 MHz C 周波数応答
- 0.5% 2T パルスレスポンス
- <1% 微分位相 (DP)
- <1% 差動利得 (DG)
- <1 ns Y/C delay inequity (ディレイ不均衡)

### デジタルビデオ出力

- HD SDI, SMPTE-292/296, 10-bit
- SD SDI, SMPTE-259M, 10-bit

### アナログビデオ出力

- コンポジット/S ビデオ (Y/C) (BNC x 1/BNC x 2 + アダプター)
- NTSC, NTSCJ, PAL
- コンポーネント (BNC x 3)
- HD: YPbPr, RGB
- SD: YPbPr, RGB (コンポーネントモード)
- SMPTE/EBU N10, Betacam 525 line, Betacam 525J, RGB
- 12-bit D/A, 8x オーバーサンプリング
- +/- 0.2 dB ~ 5.0 MHz Y 周波数応答
- +/- 0.2 dB ~ 1 MHz C 周波数応答
- 0.5% 2T パルスレスポンス
- <1% 微分位相 (DP)
- <1% 差動利得 (DG)
- <1 ns Y/C delay inequity (ディレイ不均衡)

### デジタルオーディオ入力

- 8チャンネル, 24-bit SMPTE-259 SDI エンベデッドオーディオ, 48 kHz サンプルレート, 同期
- 2チャンネル, 24-bit AES/EBU オーディオ, 48 kHz または 96 kHz のサンプルレート, 同期/非同期, 内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルの XLR x 1 またはオプションの KL-Box を使用)

### アナログオーディオ入力

- 2チャンネル, 24-bit A/D アナログオーディオ, 48 kHz サンプルレート, バランス (ブレイクアウトケーブルの XLR x 2 またはオプションの KL-Box を使用)
- +24 dBu フルスケールデジタル
- 周波数応答: +/- 0.2 dB 20 Hz ~ 20 kHz

### デジタルオーディオ出力

- 8チャンネル, 24-bit SMPTE-259 SDI エンベデッドオーディオ, 48 kHz サンプルレート, 同期
- 2チャンネル, 24-bit AES/EBU オーディオ, 48 kHz または 96 kHz のサンプルレート, 同期/非同期, 内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルの XLR x 1 またはオプションの KL-Box を使用)

### アナログオーディオ出力

- 2チャンネル, 24-bit D/A アナログオーディオ, 48 kHz サンプルレート, バランス (ブレイクアウトケーブルの XLR x 2 またはオプションの KL-Box を使用)
- +24 dBu フルスケールデジタル (0dBFS)
- 周波数応答: +/- 0.2 dB 20 Hz ~ 20 kHz
- 2チャンネル アンバランス出力 (オプションの KL-Box による RCA ジャックを 2 つ使用)

### ダウンコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- アナモフィック: 全画面
- レターボックス: 上下の黒帯が画像領域に追加され画像を縮小。アスペクト比は変わりません
- クロップ: 新しい画面サイズに合わせて、画像が切り取られます

### リファレンス入力

- アナログカラーブラック (1V) またはコンポジットシンク (2 または 4V) ※3値シンク対応
- ルーピング
- オプションの KL-Box で 75 Ω, 同梱のブレイクアウトケーブルで終端

### マシンコントロール

- RS-422, Sony 9 ピン プロトコル (ブレイクアウト ケーブル またはオプションの KL-BOX 使用)
- 9-pin D コネクタのピン配列 (下表)

1	GND
2	RX-
3	TX+
4	GND
5	未接続
6	GND
7	RX+
8	TX-
9	GND
シールド	GND

### サイズ (w x d x h)

- 19.05 mm x 209.55 mm x 127 mm (0.75" x 8.25" x 5.0")

### 重量

- 0.4 kg (0.7 lb)

### 使用環境条件

- 安全な動作温度: 0 ~ 40C (32 ~ 104F)
- 安全な保管温度 (電源オフ時): -40 ~ 60 C (-40 ~ 140 F)
- 相対湿度: 10 ~ 90 % (結露なきこと)
- 高度: 3,000 メートル未満 (10,000 フィート未満)

[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-lhe-plus/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-lhe-plus/#techspecs) をご覧ください。

### 3年間の保証

AJA Video は KONA® 製品について、購入日から3年間の材質上および製造上の欠陥に対する製品保証を設けています。

### AJA Video Systems, Inc. について

1993年の設立以来、AJA Video はビデオインターフェースや変換ソリューションの主要メーカーとして、高品質でコスト効率の高いデジタルビデオ製品を、プロフェッショナル、放送、ポストプロダクション市場向けに提供してきました。AJA 製品はカリフォルニア州グラスバレーの当社施設において設計および製造され、世界各国に広がる販売業者やシステムインテグレーター網を通じて販売されています。詳細については、AJA のホームページ ([www.aja.com/jp](http://www.aja.com/jp)) をご覧ください。

AJA Video Systems, Inc.  
カリフォルニア州グラスバレー  
[www.aja.com](http://www.aja.com) • [sales@aja.com](mailto:sales@aja.com) • [support@aja.com](mailto:support@aja.com)

Because it matters.®

